



みのかも市報

53年

10月号

No.242

人口の動き

9月1日現在

総人口 38,730人

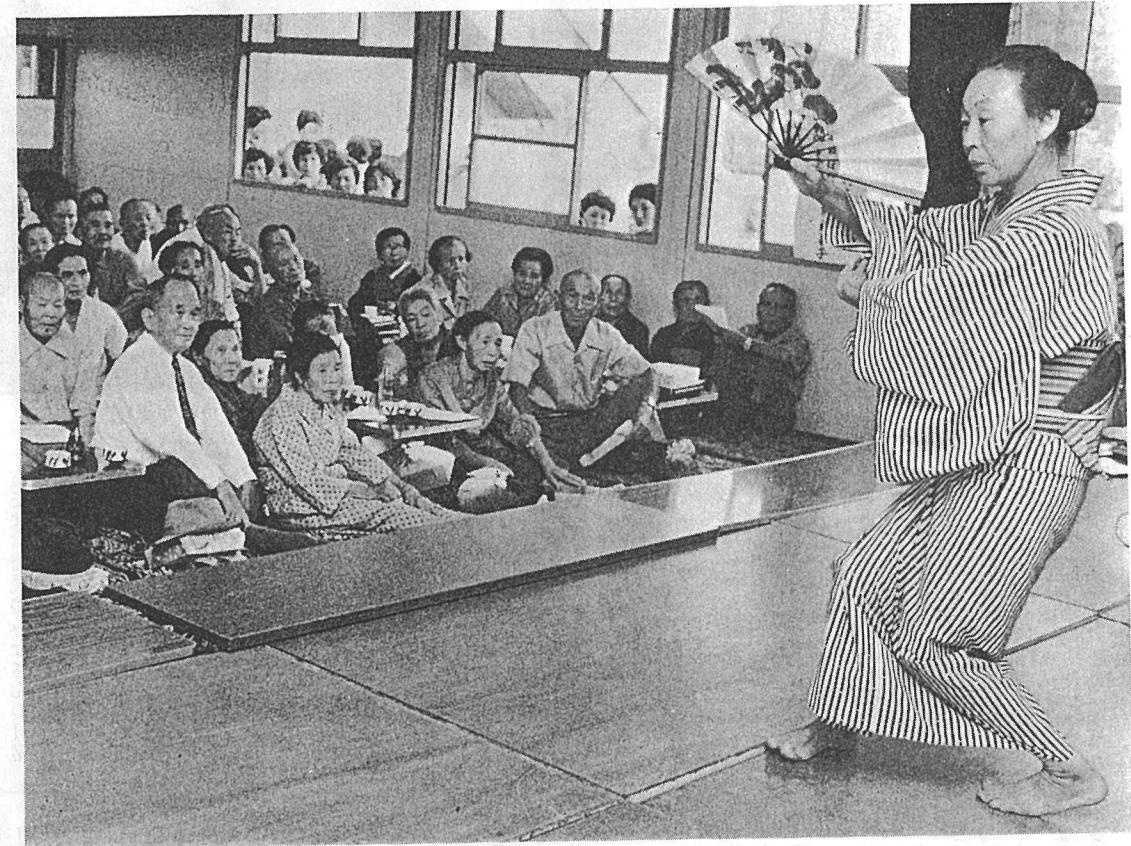
男 19,248人

女 19,482人

(昨年同月 + 95)

世帯数 9,834戸

(昨年同月 + 114)



みんなに囲まれ こぼれる笑顔

楽しかった敬老の日

9月15日の敬老の日、各地区では老人の長年の労をねぎらうため多彩な催しが行われ、下米田町では地元有志らの舞踊などが披露されました。

12日 9時～12時 市民の広場 市長と気軽に話してください。

市民の広場

- 一 自然を生かし 環境をととのえ くらしのゆたかなまちをつくります
- 一 梦をもち 正しく強く生きる青少年の育つ まちをつくります
- 一 教養を深め 文化的香り高い まちをつくります
- 一 健康で働き 心のかよう家庭をつくります

市民憲章

待望の図書館を建設



建築が始まった市立図書館

54年5月に開館予定

児童図書の充実をも図る

市立図書館は、建物工事に五千四百二十万円が費され、鉄筋コンクリート三階建て、延床面積五百四坪のモダンな建物です。

一方は敷地の効率的運用を図るために、駐車場として利用されることになっています。

二階（二百六十三平方メートル）は、

受付、事務室などのほか、新聞、雑誌などを備えた軽読書コーナーをはじめ、小中学生を主に対象とした児童コーナーも設けられる計画です。

また、ロビーの一角を利用し、特に児童コーナーは、子どもたちが幼い頃から読書に楽しむようになります。

名古屋市民でもある歴史家・津田左右吉の遺品や作品を展示した郷土資料コーナーも開設されます。

三階（二百四十一平方メートル）には主に、社会科学、歴史、文学など

市では、市民のみなさんの日常生活における余暇を有効に過していただため、かねて計画中の市立図書館を太田町の産業文化会館西隣に建設することになり、先月末から工事が進められています。新しい市立図書館の蔵書は、当初一万余冊でスタート、将来は約三万冊が計画され、レファレンス（参考業務）コーナーや母子コーナーも設けられ、市民に少しでも気軽に利用していただくよう設計されています。

待たれる開館

ましらせ

専門書の開架書だなを置き、専門閲覧室・一般閲覧室や図書の複写あるいは質問、相談を受けるレフアレンスコーナーも設けられます。

図書館の開館は来年五月ごろの予定ですが、日曜・祭日には相当あるいは車を利用して移動図書館の設置なども検討しています。市内がされた場合は、産業文化会館を図書館の補助施設としての機能をより強化するよう計画されています。

移動図書館も検討

市では読書活動を推進するため地区公民館（各連絡所）に図書室、あるいは車を利用して移動図書館の設置なども検討しています。

市立図書館の蔵書充実のため、献本運動が計画されています。市民のみなさんの身近にある文庫の日程で「移動行政相談所」を開設します。この相談所は行政についての意見、要望、問い合わせなどをお聞きするものです。

15日から

行政相談週間

市では、この週間に際しきつぎの日程で「移動行政相談所」を開設します。この相談所は行政についての意見、要望、問い合わせなどをお聞きするものです。

図書館ができるなら

活用方法を市民に聞く

社会教育に対する認識が高まるにつれ、市立図書館設置の要望も高まっています。そこで市では、市立図書館の建設を進めていますが、この図書館の利用方法などを市民のみなさんにインタビューします。

私の書斎に

本郷町 飯田 悅子
学生の私にはじゅうぶんな小遣いもなく、高価な参考書もなかなか手にすることができません。

こうしたことから年に十数回は名古屋の図書館を利用していますが、私たちの街に図書館ができれば、私の手に図書ができます。

53年10月号

親子で利用を

森山町 今枝さち子
私の子どもは小学校に通っていますが、学校から帰るやいなやから手にすることができます。

こうしたことから年に十数回は名古屋の図書館を利用していますが、私たちの街に図書館ができれば、私の手に図書ができます。

53年10月号

夫婦そろって

太田町 田中 秀夫
学生の頃、レポート作成に泣かされ県立図書館へ何度も足を運んだ。

そして社会人となり家庭を持つた今でも、仕事関係の調べ事があると、またもそこを訪れる。

決して読書好きといわれるような私たち夫婦ではないが、愛児の調べ事にも利用

調べ事にも利用

島町 鈴木 忍子
私の子どもは小学校に通っていますが、学校から帰るやいなやから手にすることができます。

こうしたことから年に十数回は名古屋の図書館を利用していますが、私たちの街に図書館ができれば、私の手に図書ができます。

53年10月号

あなたとの資料を

「市史編さん」に
あなたの資料を

読書の秋…誰でも本を読みたいという気持があります

が、根気、機会、時間がなかつたりしてなかなか親しまないものです。市では、少しでも多くの方に本を読んでいただくため、十人以上のグループに貸し出される、一組が三十冊からなる二十冊文庫を備えています。本を読みたい方は、この図書のご利用を。申し込みは市教育委員会社会教育課へ。

老人健康診査

17日から実施

65才以上の老人のみなさんに

つねに健康で明るい毎日を過ごしていただきため、次により健

康診査を実施します。

お気軽に受診してください。

ことのないよう、時間が許す限り

気軽に図書館に立ち寄り、また、多くの目的を同じくする友達を見つけたい。

仕事、家事に忙しい時もありますが、情報化社会に取り残されることが多いよう、時間が許す限り加入して先輩や先生から読書の仕事を教わっています。

仕事、家事に忙しい時もありますが、情報化社会に取り残されることが多いよう、時間が許す限り加入して先輩や先生から読書の仕事を教わっています。

53年10月号

20	18	17	10/13	上古井公民館
下米田連絡所	三和連絡所	蜂屋連絡所	伊深連絡所	山之上連絡所
13 16 00	9 12 00	13 16 00	9 12 00	13 16 00
00	00	00	00	00
00	00	00	00	00

△受診料 無料
△場所 市内の内科病院、富加町の桜井、山田医院、三和相談員 蜂屋町 右嶋勝 TEL⑥二五八七



スボーツ指導員に

11月から講習会を開催

講習を受けてください。

主な募集要項は次のとおりですが、詳しくは市教育委員会体育課（中濃体育館内⑥三三四一）へおたずねください。

【申込方法・期限】 市教委員会体育課に備える申込書により、10月31日までにお申し込みください。

【参加資格】 各地域でスポーツ活動の実際指導にあたっている人、市スポーツ教室を受講した人、または、市内在住の社会人。

【講習会場】 中濃体育館

【講習日程】 11月7日から54年1月30日までの各日曜日、夜7時から9時まで（合計24時間）

【参加料】 千円（スポーツ傷害保険料・資料代など）

【申込先】 市環境衛生課（⑤二二二一内線二三六）ただし検診

【受付時間】 11月13日～12月11日 下米田連絡所 1・30～1・45

【該当者】 1回目：53年2月1日～6月30日生 2回目：52年7月1日～53年1月31日生

【受付時間】 11月13日～12月11日 下米田連絡所 1・30～1・45

日常生活中にスポーツを」とスローガンを掲げて推進されてきた社会体育活動も、今では市内のあちこちに体育振興会が設けられるなど、自主的参加のスポーツ活動へと移行してきました。

しかし、こうした社会体育活動が活発になるにつれ、各スポーツサークルなどから、技術指導はむろんのこと、活動を共にできるよ

うな指導者を望む声も高まり、指導者不足も目立つようになってきました。

こうしたことから市教育委員会として認定証が交付されるほか、市

員会から市スポーツ活動指導員と

して認定証が交付されるほか、市

スポーツ指導者銀行に登録される

ことにもなっています。

社会体育の場における指導者を

目指される方は、この機会にぜひ

保険料・資料代など

【講習会場】 中濃体育館

【講習日程】 11月7日から54年

1月30日までの各日曜日、夜7時

から9時まで（合計24時間）

【参加料】 千円（スポーツ傷害

保険料・資料代など）

【申込先】 市環境衛生課（⑤二

二二二一内線二三六）ただし検診

【受付時間】 11月13日～12月11日 下米田連絡所 1・30～1・45

【該当者】 1回目：53年2月1日～6月30日生 2回目：52年7月1日～53年1月31日生

【受付時間】 11月13日～12月11日 下米田連絡所 1・30～1・45

【該当者】 1回目：53年2月1日～6月30日生 2回目

